

2026年春季大会プログラム (ver.20260626-2) ※台風の影響で一日目に変更があります

2026年6月27日(土)・28日(日) 武蔵大学

※アクセスマップ・キャンパスマップ・タイムテーブル等は末尾に掲載

12:00- 受付 2号館1F エントランスロビー ※ランチ受取 12:00-14:00に変更

6月27日【午前の部】 13:00-15:15

個人・共同研究発表1 1号館1F 1101教室 司会：塩谷昌之（東京大学）

時間	テーマ	発表者（所属）
13:00- 13:30	放送局女性上位管理職の昇進過程における組織経験 —「名誉男性」概念を手がかりとした質的分析	伊藤真保（名古屋大学大学院 院生） 山本竜大（名古屋大学）
13:35- 14:05	批判的コミュニケーション論におけるバトラー理論の再検討—「呼びかけ」と「文化翻訳」を中心に—	白上羽衣（慶應義塾大学大学院 院生）
14:10- 14:40	「弱くて異常な男」からの脱出——YouTubeにおける性的節制と男性性イデオロギーのマルチモーダル批判的言説分析	藤本篤二郎（東京大学大学院 院生）
14:45- 15:15	Rule-Making as Hybrid Governance in Online Communities: Evidence from Celebrity Fan Groups on Weibo Supertopics	Yu Yanlin（筑波大学大学院 院生）

個人・共同研究発表2 1号館2F 1201教室

司会：有賀ゆうアニース（大阪公立大学）

時間	テーマ	発表者（所属）
13:00- 13:30	FPS ゲーム内におけるジェンダーステレオタイプ —アバターの声を与える影響に着目して— <u>【発表辞退】</u>	LI ZIDIE（立命館大学大学院 院生）
13:35- 14:05	『東京ラブストーリー』の文化的増幅 —女性誌を媒介とした1990年代日本の女性表象—	Minerva TERRADES（Universitat Autònoma de Barcelona 院生）
14:10- 14:40	化粧品企業による「正しい」男性美容の構築 —資生堂広報誌『花椿』の分析から—	渚夏葉（筑波大学大学院 院生）
14:45- 15:15	雑誌文化のなかのマルチメディア —『FMステーション』における受容の様式に注目して—	菊池 虎太郎（大阪大学大学院・院生）

個人・共同研究発表3 1号館2F 1203 教室

司会：新藤雄介（早稲田大学）

時間	テーマ	発表者（所属）
13:00- 13:30	台湾における活動写真弁士の起源—高松豊次郎に見る特徴的要素	原口直希（東京大学大学院 院生）
13:35- 14:05	日本映画社による Effects of the Atomic Bomb on Hiroshima and Nagasaki (1946) とラッシュフィルムと比較を通じた製作姿勢の考察	森田のり子（東京大学大学院 院生）
14:10- 14:40	「非政治的」平和運動の政治性—『長崎新聞』を用いた長崎の平和運動の社会史—	渡壁晃（京都大学・日本学術振興会）
14:45- 15:15	「星の流れに」題名変更をめぐる逸話の再検討—占領期の流行歌と GHQ による検閲—	吉野梢恵（早稲田大学大学院 院生）

ワークショップ1（企画：社会研究分科会 メディア産業・技術研究プロジェクト）

2号館5F 2501 教室

時間	テーマ	発表者（所属）
13:00- 15:15	メディア・テクノロジーとジェンダー—ワープロを事例として	司会者：新倉貴仁（成城大学） 問題提起者：石田夏月（京都大学大学院 院生） 討論者：彭永成（桃山学院大学）

ワークショップ2（企画：崔銀姫会員）2号館4F 2401 教室

時間	テーマ	発表者（所属）
13:00- 15:15	記念館はいかに特攻の記憶を構築するのか— 筑波と知覧にみる展示・メディア・慰霊の差異 —	司会者：佐藤信吾（大妻女子大学） 問題提起者：沢木瑛美（佛教大学大学院 院生） 討論者：水島久光（東海大学）

ワークショップ3（企画：文化研究分科会 マス・メディア文化プロジェクト）

2号館4F 2402 教室

時間	テーマ	発表者（所属）
13:00- 15:15	宮城県知事選挙における偽情報拡散への対応に関するローカルメディアの取り組み	司会者・問題提起者： 安藤歩美(TOHOKU360) 樋口喜昭(東海大学) 討論者：漆田義孝(NPO 法人メディアージ)、大泉大介(河北新報社)、古田大輔(日本ファクトチェックセンター)

ワークショップ4 (企画: 公募研究統括分科会 メディアミックスと産業研究)

2号館4F 2403教室

時間	テーマ	発表者(所属)
13:00- 15:15	都市・地域の中のゲームセンター—— 「周縁化」された「ゲーム経験」から考 える	司会者: 永田大輔(明治学院大学) 問題提起者: 久保友香(メディア 環境学者)、ボトス・ブノワ(慶應 義塾大学) 討論者: 塚田修一(相模女子大学)

ワークショップ5 (企画: ジェンダー/ダイバーシティ分科会) 2号館4F 2404教室

時間	テーマ	発表者(所属)
13:00- 15:15	女性と宗教をめぐる今日の問題とジャ ーナリズム	司会者: 李美淑(東京大学) 問題提起者: 櫻井義秀(北海道大 学) 討論者: 菊地夏野(名古屋市立大 学)

15:30-16:00 会長・開催校挨拶、総会 **1号館B1F 1001教室(本会場)・1002教
室(サテライト)**

6月27日【午後の部】 **16:00-17:30**

シンポジウム1 (**16:00-17:30**) **1号館B1F 1001教室(本会場)・1002教室(サテライト)**

時間	テーマ	登壇者(所属)
16:00- 17:30	ファン研究とは何か	司会: 杉山怜美(明星大学)、塚田修 一(相模女子大学) 話題提供者: 岡部大介(東京都市大 学)、 陳怡禎(奈良女子大学) 討論者: バラニャク平田ズザンナ (成蹊大学)、辻泉(中央大学)

17:45-19:45 懇親会 2号館1F ダイニング

9:00- 受付 2号館1F エントランスロビー

6月28日【午前の部】 10:00-12:15

個人・共同研究発表4 1号館1F 1101教室

司会：花田史彦（東北芸術工科大学）

時間	テーマ	発表者（所属）
10:00- 10:30	満洲国モンゴル語新聞における複合的言説構造 - 『フフ・トグ』読者寄稿欄を事例に -	包明珠（北海道大学大学院 院生）
10:35- 11:05	ニュース報道における「若者」カテゴリーとその運用——2000年代初頭における「フリーター」の社会問題化を事例として——	山内竜（慶應義塾大学大学院 院生）
11:10- 11:40	新聞販売網再編の構造流通機能からのアプローチ	小嶋真由香（立教大学大学院 院生）
11:45- 12:15	1960年代韓国の日本文学ブームにおける「郷愁」の言説形成	金知ソク（北海道大学大学院 院生）

個人・共同研究発表5 1号館2F 1201教室

司会：土屋祐子（桃山学院大学）

時間	テーマ	発表者（所属）
10:00- 10:30	多元的主体を戦略的に生きる——中国人女性芸人・いぜんのメディア表象と実践	施欣淳（同志社大学大学院 院生）
10:35- 11:05	K-POP女性アイドルの「人格」はいかに構築されるか —第3世代から第4世代におけるメディア主権の転換と編集技法の分析—	王思雨（慶應義塾大学大学院 院生）
11:10- 11:40	「地元」：再帰的共同体の誕生——NHK朝ドラ『あまちゃん』（2013）を手がかりに	楊雨琦（東京大学大学院 院生）
11:45- 12:15	報道ビザがグローバル・ジャーナリストにもたらす制約：類型化と米中比較	張予思（東京大学大学院 院生）

個人・共同研究発表6 1号館2F 1203教室

司会：小川豊武（日本大学）

時間	テーマ	発表者（所属）
10:00- 10:30	日本の記者はどのようなイメージを持たれているのか —— ウェブ調査に基づく量的分析から	日下部聡（大阪大学大学院 院生） 三浦麻子（大阪大学）

10:35- 11:05	「南インド」の社会変容に向けた報道の考察 ポスト COVID19 のジェンダーとカーストを 焦点にして	引地達也 (フェリス女学院 大学) アルン・プラカシュ・デソー ザ (上智大学)
11:10- 11:40	「管理／監視社会」としてのコロナ政策のイ デオロギック特徴——コロナ禍の計量テキ スト分析における新聞記事データの重要性	明戸隆浩 (大阪公立大学) ハン・トンヒョン (日本映画 大学) 曹慶鎬 (武蔵大学)
11:45- 12:15	『週刊文春』トップ見出しの計量テキスト分 析 —「スクープ」から「エビデンス」への戦 略的変容	丁 偉偉 (同志社大学) 小黒 純 (同志社大学)

ワークショップ 6 (企画: 公募研究統括分科会 音楽／テクノロジー／メディア研究会)
2号館 5F 2501 教室

時間	テーマ	発表者 (所属)
10:00- 12:15	1990 年代の DTM 環境をめぐる「互 換性」の問題——メディア研究とポピ ュラー音楽研究の交差する観点から 考える	司会者: 吉光正絵 (長崎県立大学) 問題提起者: 谷口文和 (京都精華大 学)、日高良祐 (京都女子大学) 討論者: 飯田豊 (立命館大学)

ワークショップ 7 (企画: 山内萌会員) 2号館 4F 2401 教室

時間	テーマ	発表者 (所属)
10:00- 12:15	デジタル空間におけるアイデンティテ ィーアバターのファッションと「か わいい」の観点から	司会者: 梶本尚敏 (ココネ研究所) 問題提起者: 菊地映輝 (武蔵大学)、 山内萌 (ココネ研究所)

ワークショップ 8 (企画: ダイバーシティ推進 WG) 2号館 4F 2402 教室

時間	テーマ	発表者 (所属)
10:00- 12:15	学会活動におけるダイバーシティ施 策—これまでとこれから	司会者: 竹田恵子 (東京外国語大学) 報告者: 田中瑛 (実践女子大学) 問題提起者: 中野円佳 (東京大学)

ワークショップ 9 (企画: 国際委員会) 2号館 4F 2403 教室

時間	テーマ	発表者 (所属)
10:00- 12:15	デジタル時代における「新」と「旧」 の加速——地域間比較の視点から	司会者・問題提起者: 千葉悠志 (京 都産業大学) 討論者: 工藤文 (金沢大学)

ワークショップ10 (企画：理論研究分科会 基礎理論研究プロジェクト)

2号館4F 2404 教室

時間	テーマ	発表者 (所属)
10:00- 12:15	コミュニケーション効果論(メディア効果論)の再考	司会・討論者：山口仁 (日本大学) 問題提起者：李光鎬 (慶應義塾大学)

ワークショップ11 (企画：奥村信幸会員) **2号館5F 2502 教室**

時間	テーマ	発表者 (所属)
10:00- 12:15	映像ジャーナリズム教育の現在地と未来像	司会者・問題提起者：奥村信幸 (武蔵大学) 討論者：池本端 (NHK)、高比良健吾 (NHK)

12:25-13:15 昼休み

12:25-13:15 メンターセッション (企画：ダイバーシティ推進 WG) **2号館4F 2402 教室**

12:25-13:15 ポスターセッション (コアタイム) **2号館1F ダイニング**

時間	テーマ	発表者 (所属)
12:25- 13:15	メディアとしての身体不在：レバノン内戦の行方不明者の事例から	児玉恵美 (日本学術振興会)
12:25- 13:15	ファン・ツーリズムによるプラットフォーム資本主義の再構築：中国ライブコマースをめぐる考察	蔡芸萌 (北海道大学大学院院生)
12:25- 13:15	日本におけるジェンダー・セクシュアリティに関するテレビ番組制作者たちの経験	柳下明莉 (オタゴ大学大学院院生)
12:25- 13:15	新聞普及率とは何か？—概念の再定義と二軸四象限モデルによる指標体系化—	尾関高志 (桜美林大学大学院院生)

6月28日【午後の部1】 13:20-15:35

個人・共同研究発表7 **1号館1F 1101 教室**

司会：加島卓 (筑波大学)

時間	テーマ	発表者 (所属)
13:20- 13:50	1934年の「日本ミッキーマウス・クラブ」発会式：関屋五十二による戦間期クロスメディア実践の諸相	北波英幸 (羽衣国際大学)
13:55- 14:25	南博の初期テキストにおける「コミュニケーション」の概念分析	宮崎悠二 (京都文教大学)

14:30- 15:00	自衛隊による「国民の自衛隊」という自己イメージの形成：「防衛白書」のメディア史	塚原真梨佳（立命館大学）
15:05- 15:35	モブ化する善—チャリティ配信にみる小口・匿名寄付の動員と公共性の再配分—	新嶋良恵（十文字学園女子大学）

個人・共同研究発表8 1号館2F 1201教室

司会：岡井崇之（奈良県立大学）

時間	テーマ	発表者（所属）
13:20- 13:50	放送法制定時における「通信官僚」の放送の公共性についての認識	立岩陽一郎（大阪芸術大学短期大学部）
13:55- 14:25	メディアとしての現代商品と貨幣の生成について—R. バルトの記号論から圏論へ—	大山智徳（放送大学・全科履修生）
14:30- 15:00	フェアユースは AI を救うのか—著作権侵害訴訟が相次ぐ米国の現在地	城所岩生（国際大学）
15:05- 15:35	現代アート市場における「所有」の正当化とジェンダー —雑誌『月刊アートコレクターズ』を事例として— 【発表辞退】	陳海茵（東京工科大学）

個人・共同研究発表9 1号館2F 1203教室

司会：松下慶太（関西大学）

時間	テーマ	発表者（所属）
13:20- 13:50	定型的司会発話と番組設計—年越し音楽番組にみる日中放送文化の比較—	吉松孝（九州共立大学）
13:55- 14:25	構成される”作品性”—テレビCMテキストへの「鑑賞的／解釈的態度」と放送空間の相互反映性 1970年代以降を中心に—	大石真澄（名古屋市立大学）
14:30- 15:00	スポーツ実況中継における現場レポートの相互行為分析：公共的な行為としての「再特定化」	是永論（立教大学）
15:05- 15:35	社会への不満とメディア接触が投票行動に与えた影響の研究—2025年参議院選挙における特徴的な政党について—	長濱憲（東京大学大学院元院生）

ワークショップ12 (企画:理論研究分科会 先端理論研究プロジェクト)

2号館4F 2404 教室

時間	テーマ	発表者(所属)
13:20- 15:35	「障害とメディア」を実践する・実装する	司会:村田麻里子(関西大学) 問題提起者:南谷和範(大学入試センター)、伊東俊祐(國學院大學) 討論者:近藤和都(立命館大学)

ワークショップ13 (企画:大石裕会員) 2号館5F 2501 教室

時間	テーマ	発表者(所属)
13:20- 15:35	放送の「質的公正」—「報道特集:「争点に急浮上 “外国人政策”に不安の声」」を素材にして—	司会者・討論者:鈴木秀美(国士舘大学) 問題提起者:大石裕(十文字学園女子大学)

ワークショップ14 (企画:歴史研究分科会 ジャーナリズム史プロジェクト)

2号館4F 2401 教室

時間	テーマ	発表者(所属)
13:20- 15:35	ジャーナリズムにおける専門性の再考:文学研究との架橋	司会者:木下浩一(立教大学) 問題提起者:加藤邦彦(駒澤大学) 討論者:畑仲哲雄(龍谷大学)

ワークショップ15 (企画:長山智香子会員) 2号館5F 2502 教室

時間	テーマ	発表者(所属)
13:20- 15:35	グローバルOTTの文化翻訳:歴史表象の再文脈化に着目して	司会者:尹芷汐(名古屋大学) 問題提起者:玄武岩(北海道大学) 討論者:長山智香子(名古屋大学)

ワークショップ16 (企画:塩谷昌之会員) 2号館4F 2403 教室

時間	テーマ	発表者(所属)
13:20- 15:35	テキストマイニングと新聞記事の間にある諸課題—メディア研究者と新聞社の適切な関係の構築に向けて	司会者・討論者:塩谷昌之(東京大学) 問題提起者:河野静香(東京都立大学)

6月28日【午後の部2】 15:45-18:15


シンポジウム2 1号館B1F 1001教室

時間	テーマ	登壇者（所属）
15:45- 18:15	「テレビはどこへ向かうのか—制作現場を経験した研究者らの視点から」	司会：奥村信幸（武蔵大学、元テレビ朝日） パネリスト：渡辺将人（慶應義塾大学、元テレビ東京）、熊田安伸（スローニュース、元NHK）、脇浜紀子（京都産業大学、元読売テレビ）、中町綾子（日本大学、元民放連客員研究員）


武蔵大学へのアクセス

武蔵大学江古田キャンパス 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1

■主要駅からのアクセス

 電車を利用して

池袋駅	西武池袋線 6分	江古田駅 ※各駅停車にお乗りください。	徒歩 6分
新宿駅	都営大江戸線 14分	新江古田駅	徒歩 7分
渋谷駅	東京メトロ副都心線 20分	新桜台駅 ※小竹向原駅から 西武有楽町線と なります。	徒歩 5分
有楽町駅	東京メトロ有楽町線 29分		

 バスを利用して

中野駅	関東バス (江古田駅行) 31分	江古田駅	徒歩 5分
高円寺駅	関東バス・国際興業バス (赤羽駅東口行/赤羽車庫行) 10分	豊玉北	徒歩 5分
目白駅	都営バス (練馬車庫行) 17分	武蔵大学前	徒歩 0分

■最寄り駅からのアクセス

それぞれの最寄り駅から徒歩約7分。
都心からも、駅からも便利な好立地です。



- 西武池袋線
「江古田駅」より徒歩 6分
「桜台駅」より徒歩 8分
- 都営大江戸線
「新江古田駅」より徒歩7分
- 西武有楽町線
「新桜台駅」より徒歩5分

学内施設のご利用について

- 公共交通機関にてご来場ください。自家用車、自転車でのご来場はできません。
- キャンパス内は指定喫煙場所を除き禁煙です。周辺路上等も含めて喫煙はご遠慮ください。
- 来場時は 2号館 1階エントランスにて受付をお済ませください。
- 2号館 1階ダイニングおよび、2階カフェスペースは常時開放しております。来場者間の交流や、休憩等にご自由にご利用ください。
- 1号館・2号館以外の立ち入りはご遠慮ください（隣接する8号館では他学会が同時開催しております）。

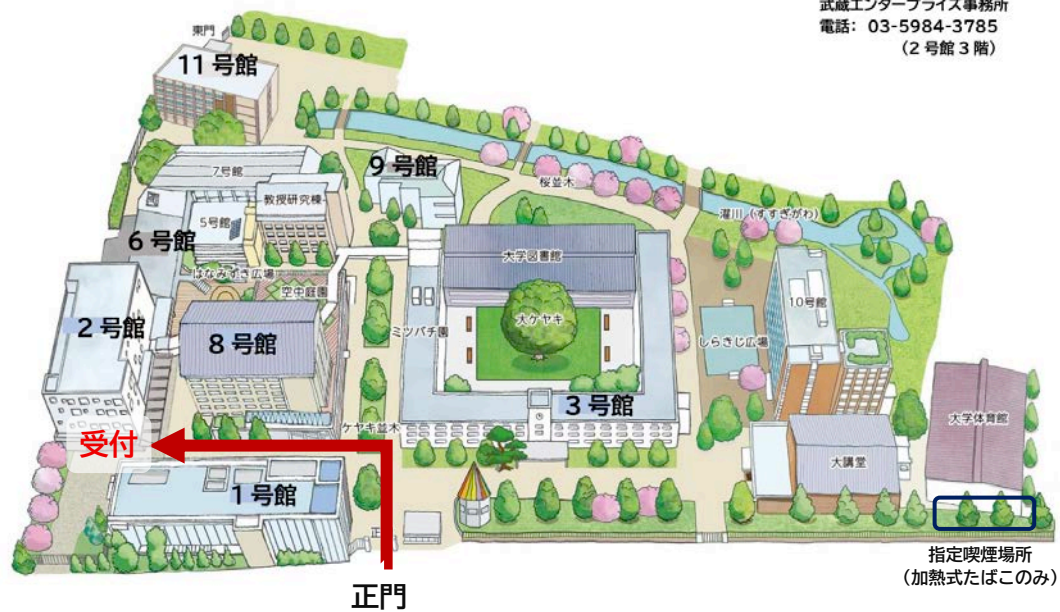
WiFiのご利用について

- キャンパス内は eduroam がご利用可能です。SSID: Eduroam634
- eduroam をご利用できない方は、受付にてゲスト WiFi の発行を承ります。

昼食の受け取りについて（事前注文のみ）

- 受け取り場所は 2号館 1階ダイニングとなります。
- 1日目のメニューは先着順でお選びいただけます。
- 受け取り時間は **1日目12:00-14:00、2日目 11:30-14:00** です。時間外にはお受け取りできません。**期限経過後の返金は致しませんのでフードロス回避の観点からも必ず時間内にお受け取りください。**

■キャンパスマップ



全体タイムテーブル

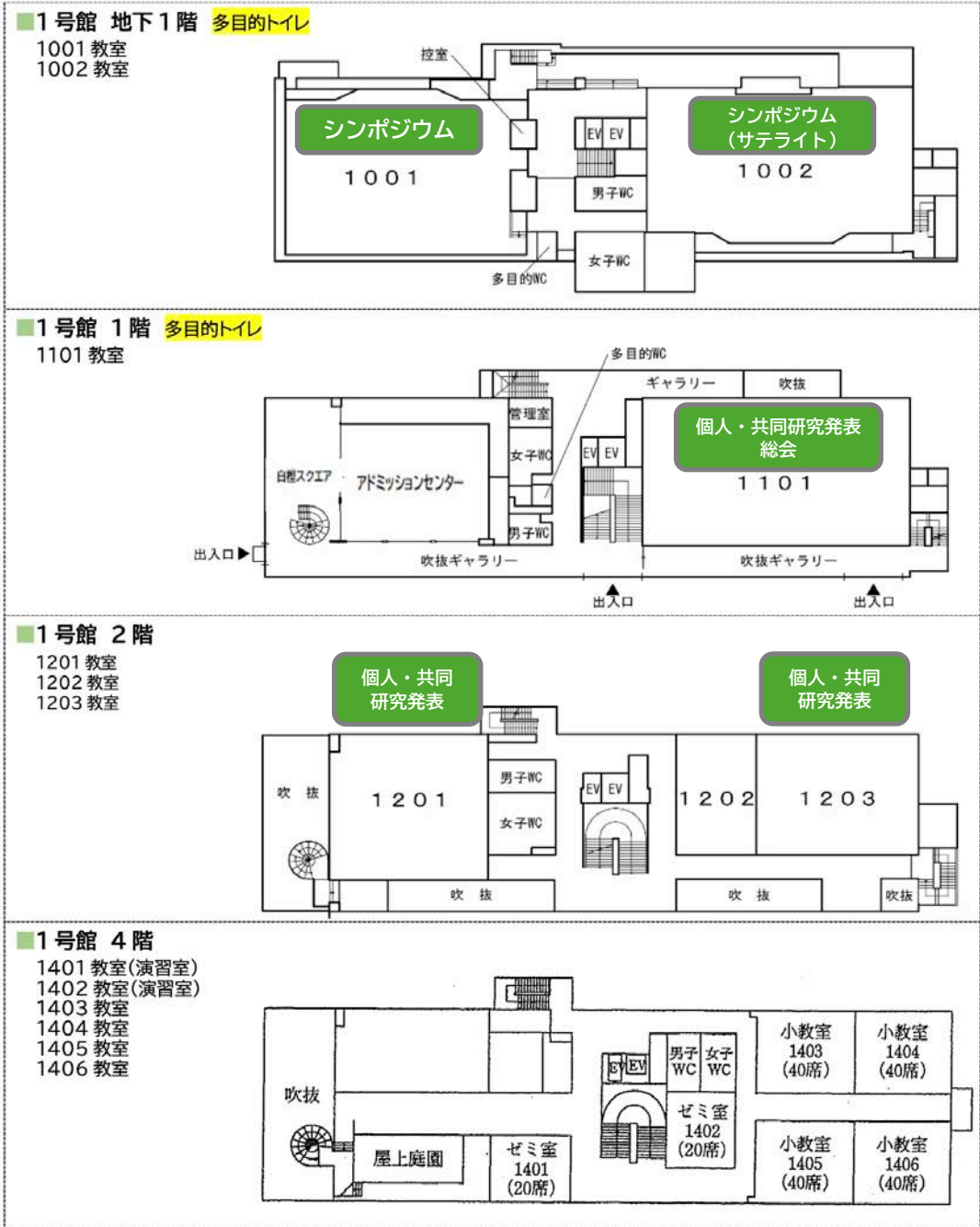
		6/27(土)※変更あり				6/28(日)※予定通り			
教室		13:00-15:15	15:30-16:00	16:00-17:30	17:45-19:45	10:00-12:15	12:25-13:15	13:20-15:40	15:45-18:15
2号館	1F エントランス	受付 (12:00開始予定)				受付			
	1F ダイニング	フリースペース・出版社ブース			懇親会	フリースペース 出版社ブース	ポスター セッション	フリースペース 出版社ブース	
	2F カフェ	フリースペース (常時開放)				フリースペース (常時開放)			
	4F 2401	ワークショップ 2				ワークショップ 7		ワークショップ 14	
	4F 2402	ワークショップ 3				ワークショップ 8	メンター セッション		
	4F 2403	ワークショップ 4				ワークショップ 9		ワークショップ 16	
	4F 2404	ワークショップ 5				ワークショップ 10		ワークショップ 12	
	5F 2501	ワークショップ 1				ワークショップ 6		ワークショップ 13	
	5F 2502					ワークショップ 11		ワークショップ 15	
1号館	B1F 1001		総会	シンポジウム1					シンポジウム2
	B1F 1002		総会(サテライト)	シンポジウム1 (サテライト)					
	1F 1101	個人・共同 研究発表1				個人・共同 研究発表4		個人・共同 研究発表7	
	2F 1201	個人・共同 研究発表2				個人・共同 研究発表5		個人・共同 研究発表8	
	2F 1203	個人・共同 研究発表3				個人・共同 研究発表6		個人・共同 研究発表9	

江古田キャンパス 教室の位置と番号

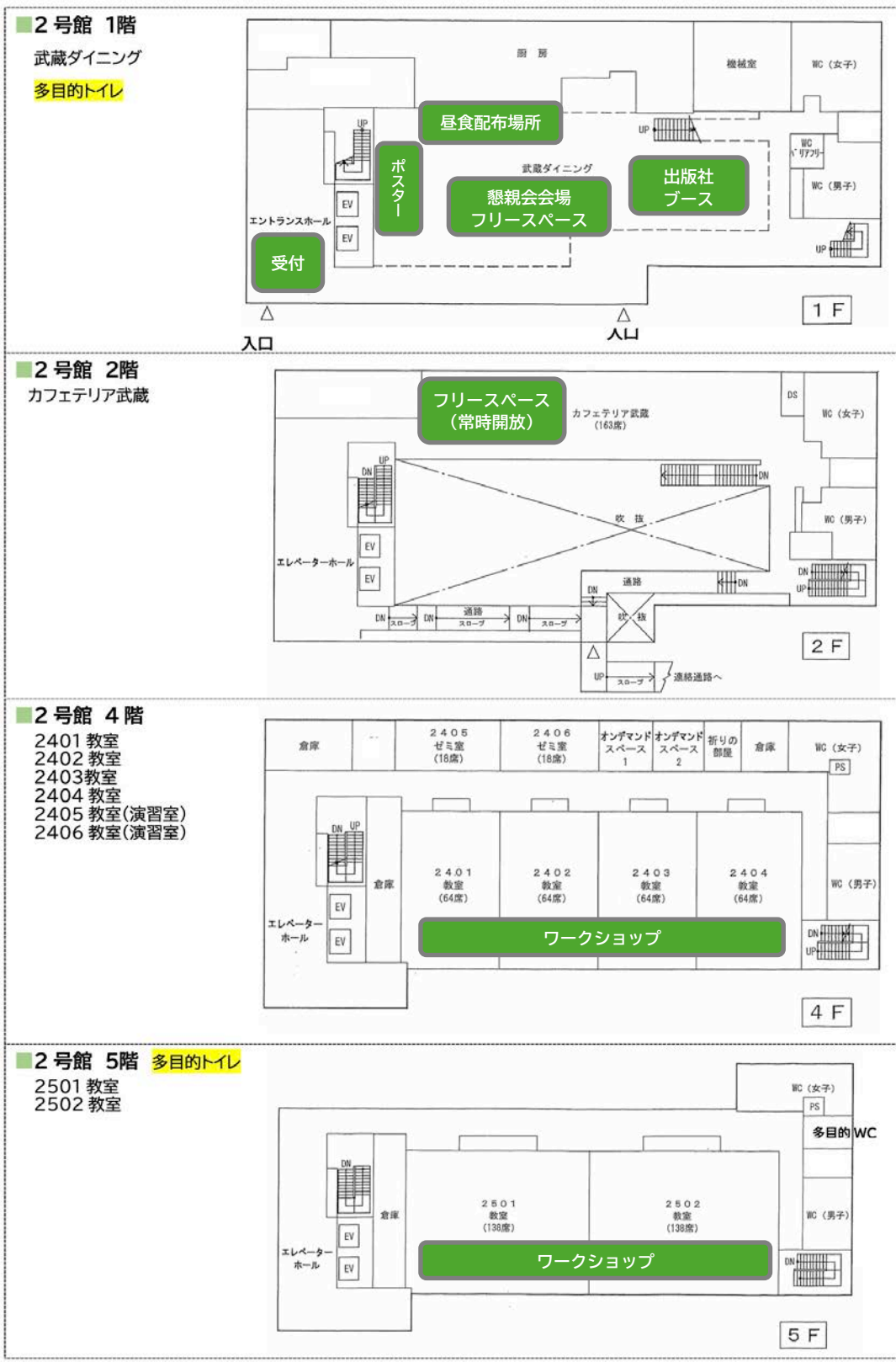
本学の教室番号は、建物棟名と各階所在位置との関係で以下のように表示しています

1 1 0 1
号館 階 教室番号
1号館の1階の1番教室

3 1 2 4
号館 階 教室番号
3号館の1階の24番教室



1号館 3階は立入不可です



2号館3階は事務エリアで立入不可です